

平成26年度予算見積調書

課室名： 高校教育指導課
 担当名： 体験活動・キャリア教育推進担当
 内線： 6772 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B40	県立高校キャリア教育総合推進事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	進路指導推進費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			戦略項目	06	時代に応え未来を拓く人材育成	
					分野施策	020101	確かな学力と自立する力の育成		
1 事業の概要 一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方の実現を促すため、キャリア教育を充実させる。 (1) 外部人材を活用したキャリア教育推進事業 24,387千円 (2) 高校生体験活動総合推進事業 6,610千円 (3) 女子高校生の働き続ける意欲育成推進事業 1,200千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 外部人材を活用したキャリア教育推進事業 24,387千円 (ア) 就職支援アドバイザー派遣校の指定(配置校35校、14,051千円) (イ) 四者面談会の実施(実施回数4回、1,160千円) (ウ) ボランティアバンク(80人、286千円) (エ) インターンシップコーディネーター(活動期間45週、5,490千円) (オ) 土曜授業の活用に関する調査研究(4校、3,400千円) イ 高校生体験活動総合推進事業 6,610千円 (ア) 就業体験の推進(25校、860千円) (イ) ふれあい体験の推進(15校、1,105千円) (ウ) 社会奉仕活動の推進(18校、870千円) (エ) 海外授業体験の推進(8校、2,400千円) (オ) 生徒保険料(1,375千円) ウ 女子高校生の働き続ける意欲育成推進事業 1,200千円 (ア) 地域企業経営者による講演会(20地域、600千円) (イ) キャリア教育意識向上講習会(1回、300千円) (ウ) フォローアップ講習会(1回、300千円) (2) 事業計画 高校生一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てるキャリア教育をより一層推進する。このために、様々な体験的な学習活動を計画的に推進するとともに、外部教育力を積極的に活用する。 (3) 事業効果 豊かな人間性や社会性を育成することにより、将来にわたって社会的・職業的に自立する力を育成することができる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 各事業において、外部人材の適切な活用が図られている。そのために他団体の連携を強めながら事業を実施していく。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10) (1)の「インターンシップコーディネーター」及び「土曜授業の活用に関する調査研究」のみ(国10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.6人=15,200千円									
			財 源 内 訳					一般財源	前年との対比
予算額		国庫支出金	使用料及び手数料						
決定額	32,197	8,890	18,000					5,307	22,635
前年額	9,562							9,562	